

アジア調査会 アジア研究委員会

2007年5月25日

「少子化対策から考える21世紀先進社会の最前線」

Talking Points (少子化関連具体的データは別紙)

1) 少子化対策とその政治思想

1. 近代化 (modernization) における特化と集中
2. ポスト近代の課題としてのバランスと分散
3. ルネッサンス (再誕生) = immortal なる絶対神に対する mortal なる存在としての人間の価値ある位置を表現した脱中世 (= 絶対神以前の古典世界における人間観の再生)。無限の直線的進歩主義に対して人間の脆弱性を認め慈しむ文明の再誕生 = 脱近代。
4. 近代政治思想としての男子 = 軍事参画を基礎とする民主主義 (democratic militarism) から男女共同参画型民主主義の型 (女性のニーズを等しく主流化する民主主義の深化) への発展 = post-modern democracy

2) 少子化現象と構造的背景

1. 経済政策の成功から社会政策の充実へ
2. 民主主義の深化と女性の労働力率の拡大
3. 女性の社会参画と両立支援
4. work & life balance 政策の文脈か diversity 戦略の文脈か

3) 女性と子どもをめぐる国際環境と政策的視点

1. 政策の周辺化から主流化へ、deprivation から empowerment へ
2. 女性と子どもにおける武器、戦争、開発、グローバリゼーション
3. 社会運動としての raise the voice
4. CSR: C could stand for: corporate/ civil/ celebrity's